

KOUNAN SMILE vol.12

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2017.9



「カツ社長がゆく」の巻

毎年恒例となった江南ラミネート夏のかき氷大会。振り返るとその歴史は早10年以上になります。初回は我が家にあった黄色い本体のカラフルなかき氷器で行いました。この愛らしい1台は清子が楽天市場でレビューを吟味し厳選に厳選を重ねたおいしいかき氷をつくることができると評判のマシンでした。噂通りおいしいかき氷を作ることができましたが、いかんせん本体が小さすぎた(笑) 二人分のかき氷を作ると氷がきれてしまい氷を補充する頻度の多さが大変でした。その反省をいかし翌年は2台体制で行いましたが皆さんの需要にマシンがついていけずオーバーヒート気味で初代かき氷器は壊れてしまいました(涙) 何か良い方法はないかということで色々調べてみると、近所のお店でかき氷器のレンタルがあるという情報をキャッチしました。それから本格的なかき氷器でかき氷大会を行うことになりました。シロップについても、最初のころはスーパーへ小瓶のシロップを大量に買い出しに行っていたのですが、小瓶だとすぐなくなるし、味も当たり外れがありました。これも清子がネットで情報収集を行った結果、全国的に人気のある業務用水みつを作っている(株)ハニーという会社にたどり着きました。家で購入し試食してみると抜群においしかったので、即採用しました。そうしてこの数年は安定感のあるかき氷大会を行ってきましたが、私個人としてはもっとおいしくできるはず!!という気持ちがありました。ちょっと氷が硬くてガリガリすぎるな、氷にフワフワ感を出すことができればもっとおいしくなるのになぁと感じていましたが、その解決方法まではわかりませんでした。

話は変わりますが、今年の夏、初めて中曽根町の盆踊り大会に参加しました。1000人以上来場し、とても盛り上がる盆踊り

大会です。暑かったので子供たちと一緒に屋台のかき氷を買に行きました。100円という良心価格のかき氷でしたが、一口食べた瞬間、体に衝撃が走りました。「氷がフワフワで口に入れた瞬間にサラッと溶けて口中に美味しさが広がっていく・・・私が求め続けていた味はこれだ!」と(笑)早速このおいしいかき氷のスペックの調査を開始しました。調査は難航を極めました。多くの情報提供者の協力もあり、かき氷器はブロック氷タイプ、そしてそのブロック氷は観音寺市の製氷会社から仕入れているということに突き止めたのでした!!そうして迎えた今年のかき氷大会。私はブロック氷タイプのかき氷器をレンタルし、ブロック氷を保管するための大きなクーラーボックスを購入し観音寺市で氷を仕入れて江南ラミネートへ向かったのでした・・・みなさんお味はいかがでしたか?あにくこの夏一番の涼しい日でしたがフワフワでとてもおいしかったですね!!ということで、皆さんの日々の仕事の中にも「昔からずっとこのやり方だから・・・」という理由だけで深く考えないままに行っている作業がいっぱいあると思います。そのひとつひとつの作業において「もっとこうなったら実現できるか?」ということを実験してみてください。そんな風に考えているとふとした時にそのヒントや解決策が目の前に現れるものですよ!!そうやって1つ1つ仕事内容を刷新していけばもっと良い製品、働きやすい職場になっていくと思いますよ!!

更なる美味しさを求めて
刷新したブロック氷と、
かき氷セット→→→



毎月1人をランダムにピックアップ! 中間のことをもっと知ろう!というコーナー



今月の主役!

今月の主役は伊勢雅さんです。
皆さんの知らないアレコレ、調査してきました!
伊勢さんの性格は県によって変わります。徳島では「短気」、愛媛では「のんき」。
趣味は特にこれというものはなく、これから趣味探しをするそうです。釣りは生活の一部なので趣味ではないとのこと!
伊勢さんの最近のお気に入り「PIZZA OF DEATH」です。ピザとありますが食べ物ではありません。いったい何かというと、ずばり日本のインディーズレーベルです。詳しくは公式サイトまたはウィキペディアまで!(もしくは伊勢が瀬口まで!)

そんな伊勢さんの休日は、なにか面白いことがないか探して過ごしています。ちなみに最近大笑いしたことは、「友達の足の骨折れてギブス付けとるの見て大笑いした」そうです。笑うポイントが男子高校生みたいですね!しかしこの遠慮のない関係性からお二人の仲の良さが伝わってきます。ご友人の骨折が早く治りますように...!
ところで皆さん、話は変わりますが、伊勢さんが双子であることは知っていましたか?一卵性双生児で、髪の色が違っただけで、ほぼ同じ顔をしているそうです。み、見てみたい...

10年前二十歳だった伊勢さんは「二十歳になったしちょっと旅でもしてみるか!」と突然旅にでました。大阪へ行ったり、大学に通う友達の家へ行ったり...(遊び歩いてたとも言う)。楽しい時を過ごしていたようです。

そんな自由で底抜けに明るい伊勢さんが思わずガッツポーズしたくなる瞬間は「有り得ないくらいの給料をもらったら多分すると思う」そうです!果たしてガッツポーズをする日はやってくるのでしょうか。乞うご期待!

◆脳内パーセンテージ

伊勢さんらしい
回答です!



◆前回の主役から質問

Q. 今まで釣った魚で一番大きいのはなんですか?
A. 戸田もっとおもろい質問せよ! 75cmの雷魚!

以上、伊勢雅さんの調査結果でした!
次は誰が選ばれるか、お楽しみに♪

祝! ご入籍!

8月3日に戸田祐太郎さんが入籍されました!おめでとうございます!お相手は友達の紹介で知り合った一つ年上の女性。どんな方か聞いたところ「家庭的で気が利く人」と照れながら答えてくれました。出来れば今年中に挙式して新婚旅行にも行きたいそうです。ちなみに場所は沖縄を考えているそうですよ!
末永くお幸せに!

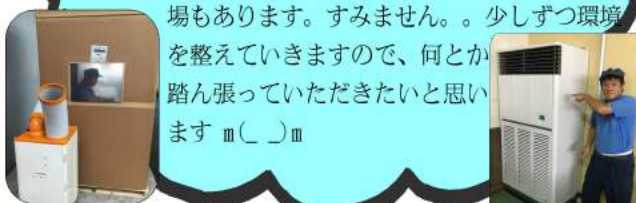
「自己肯定感を高める」

「先月の致知『宝物ファイルに刺激されて』」
ヒトは生まれながらに持っている『マズローの5段階の欲求』というのがあります。※右下図参照
自己肯定感とは、第4の【承認欲求】とつながってくるのかなと思います。
子どもの自己肯定感に直接、影響を与える親の責任は重大です。私は子育てで【認める】ということに心がけているつもりです。
例えばストリートに「生まれてきてくれてありがとう」とか「壮一郎と慶治朗はお母さんの宝モノ★」など伝えていきます。「お母さんの宝物、知ってる?」と言うと「壮一郎と慶治朗!」と子どもたちは得意気に答えます。超恥ずかしい光景ですね(笑)でも外国では日常茶飯事。私の姉は外国の人と結婚しカナダに住んでいるのですが、姉は1日何回も子どもに「I LOVE YOU 将吾」と言いつつ、子どもは「I LOVE YOU ママ」と返します。会話の始めにつけるぐらいの自然さ。日本人は苦手です。もちろん私も苦手です。でも子どもにとって何よりの存在価値の肯定になると思い、恥ずかしさを捨てて頑張っています(笑)
あとは、褒めて(〇)育てる。褒めて育てるは賛否両論あるし、私もちょっと間違っただかと思っただけ、少し軌道修正しているところ(苦笑) 褒められることで自信になるし大事だとは思いますが、「認める」ことがあってこそなのだ、最近気づきました。



熱中症対策 紹介!

お盆を越えて少しは涼しくなりましたがまだまだ暑い日が続いています。くれぐれも熱中症には気を付けてください。さて、江南ラミネートの今夏の熱中症対策を紹介いたします!まずは三宅ハウス! (左下画) 休憩しようにも涼む場所がなかった三宅さんが自分で作っちゃいました! (右下画) しかし空調があっても作業していたらやっぱり暑いと思います。すみません。少しずつ環境を整えていきますので、何とか踏ん張っていただきたいと思います m(_ _)m



HAPPY BIRTHDAY

欲しいものを聞いてみました!

もって元気に歩けるようになりたい!

スニーカーっすね!

バラクラライダーのライセンスと機体!

石川正三 9月20日 70歳

大西剛広 9月6日 32歳

大西健吾 9月19日 33歳

